

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（241）

2. 日時：令和5年7月14日（金）13：50～15：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部統括管理室 次長

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他3名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、「計測線付実験装置との干渉」復旧後の1次主冷却系の運転実績等の説明、及び、まとめ資料の提出があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第4条（地震による損傷の防止）

資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第5条（津波による損傷の防止）

資料3：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その1：耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。）

- 資料 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 2 : 耐外部火災設計）
- 資料 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 3 : 耐降下火砕物設計）
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 4 : 耐竜巻設計）
- 資料 7 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 7 条（試験研究用等原子炉施設への人の不法な侵入等の防止）
- 資料 8 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 8 条（火災による損傷の防止）
- 資料 9 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 9 条（溢水による損傷の防止等）
- 資料 10 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 10 条（誤操作の防止）
- 資料 11 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 11 条（安全避難通路等）
- 資料 12 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 12 条（安全施設）
- 資料 13 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 13 条（運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止）
- 資料 14 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 18 条（安全保護回路）
- 資料 15 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 19 条（反応度制御系統）
- 資料 16 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 22 条（放射性廃棄物の廃棄施設）
- 資料 17 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 23 条（保管廃棄施設）

- 資料 18 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 24 条 (工場等周辺における直接ガンマ線等からの防護)
- 資料 19 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 25 条 (放射線からの放射線業務従事者の防護)
- 資料 20 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 28 条 (保安電源設備)
- 資料 21 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 29 条 (実験設備等)
- 資料 22 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 30 条 (通信連絡設備等)
- 資料 23 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 32 条 (炉心等) (その 1 : 第 32 条 第 1 ~ 3 項)
- 資料 24 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 32 条 (炉心等) (その 2 : 第 32 条 第 4 項)
- 資料 25 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 42 条 (外部電源を喪失した場合の対策設備等)
- 資料 26 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 43 条 (試験用燃料体)
- 資料 27 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 44 条 (燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設)
- 資料 28 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 50 条 (原子炉制御室等)
- 資料 29 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 51 条 (監視設備)
- 資料 30 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 53 条 (多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止) (その 1 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。)

- 資料 3 1 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 53 条 (多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止) (その 2 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応) (※大規模損壊等に係る資料のため非公開)
- 資料 3 2 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 55 条 (一次冷却系統設備)
- 資料 3 3 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 56 条 (残留熱を除去することができる設備)
- 資料 3 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 57 条 (最終ヒートシンクへ熱を輸送することができる設備)
- 資料 3 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 58 条 (計測制御系統施設)
- 資料 3 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 59 条 (原子炉停止系統)
- 資料 3 7 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 60 条 (原子炉格納施設)
- 資料 3 8 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 使用の目的及び使用済燃料の処分の方法
- 資料 3 9 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について
- 資料 4 0 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 変更の工事に要する資金の額及び調達計画
- 資料 4 1 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区) 高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備
- 資料 4 2 : 「計測線付実験装置との干渉」復旧後の 1 次主冷却系の運転実績 及び炉心構成要素の炉内取扱作業実績について
- 資料 4 3 : ナトリウム技術読本 (抜粋)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、警視規制庁の島田です。本日 7 月 4 日の所のヒアリングの方を始めたいと思いますちょっとヒアリング時間か 1 時間遅れてしまいましたけれども、
0:00:10	東京ヒアリングの方へも始めたいと思います今日いただいている資料、まとめ資料一式というふうなことで、これまでいた、説明いただいた内容をおまとめいただいて、出しているというふうなところですね。
0:00:23	これについては特に修正はほぼないかなというふうに思ってるんで、先週来からずっと続けている真理子トラブルの件のレスポンスの話とかでしたり、他、
0:00:34	メンテナンス、建物火災の件とかについて、それでご説明の方お願いできればと思っております。もうよろしく申し上げます。
0:00:45	西条すいませんまず越智は 22042。
0:00:50	この資料からご説明したいと思います。今回資料中は青字で追記しましたが、今後の努力というふうなところで、冷却材であるナトリウムっていうのは不透明なので、
0:01:06	一般的なカメラでは、落下した異物っていうのは短尺することはできないというところなんです。
0:01:14	機構では実用化に向けてた要素技術開発の一つとして、ナトリウム中目視検査装置というふうなところの開発を進めてます。
0:01:25	今後も鮮明な画像の取得、等々について努めていくというところで、その旨を記載させていただいたというところなんです。
0:01:36	実際にどんな、
0:01:39	研究開発してるのかということで参考資料を二つほど添付させていただいています。
0:01:46	1 個がキャップの 2019 というところで、いわゆるアンダー造林ビューアーと呼ばれるものなんですけども、その資金実績というふうなところで、
0:01:59	それをちょっと出して反響で見ると、いうようなものになってございます。
0:02:06	それから、もう 1 点は USB プラス回収というふうなところの既存試験を実施された実績もあったので、
0:02:17	その分をご用意したというところになります。説明としては以上です。
0:02:24	はい。ご説明ありがとうございます。ご説明いたし何かあればお願いいたします。
0:02:36	羽田野Dそれじゃちょっとよろしいですか。はい、尾田です。
0:02:41	はい。研究開発とか頑張っていただけることはわかりましたありがとうございます。確認なんですけど、これちょっと前回話があったと思いますけど、
0:02:53	パニックをトラブルが、決着した当時、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:59	どうい議論があつたのかっていうのはご紹介いただけたりするんでしょうか。つまり、これ以上探索することには、もう合理性がないって、多分当時の規制当局も何らか判断したんでしょうけど。
0:03:12	それについての経緯とかは何か。
0:03:15	補足情報ありますか。
0:03:18	はい当時同じ議論をオレ報告を作る中で、察しています。
0:03:26	大根若井 1、想定位置を推定し、これに対して、冷却材上昇速度を考えると浮き上がらないというところで、
0:03:37	まずは原子炉の安全性に影響及ぼさないというところを確認いただいています。その上で、さらに探すというような観点でその前の段階で、
0:03:47	できる限りの探索実施人というところを踏まえて、その結論をもってこれの対策という形になってるというところですよ。
0:04:00	なので当時もみずから何かそれから探索できないかという話はあつたんですけども、合計 6 かというようなところもあって、全部、
0:04:13	見つけられるかというような観点でいくと、そこはやっぱり技術的、それから費用的な合理性が十分でない、原子炉の安全性を確認されてるというところで、
0:04:25	今の結論になってるというところですよ。以上です。
0:04:31	はい。名取を抜いて探せとかいう意見はなかったですか。
0:04:37	名取を抜くのは今回でいくと、当面、名取委員も結局、
0:04:45	一番下のエントランスノズル付近まで下げてやらないと、炉心の外周像っていうのは見れない形になります。それは、いわゆる燃料をもう全部出すというようなフェーズになってくるので、
0:04:58	今無料で燃料取出しやってますけども、ただ民主大手作って全部入れ替えて燃料創造に出して、
0:05:07	ドレンしてっていうような形でもう廃止モードになってくるというようなところで、費用、それから
0:05:17	⑥と、期間というようなことを考えても、合理的でなかったというような結論ですよ。
0:05:25	これは当時もそういう指摘をした人がいたり、議論になったりしたっていうことではないんですかね。
0:05:33	そうですね何とか説明、何とか見つけられないのかというところで、山名鳥山町までしか抜けないというようなところを、
0:05:43	ご説明させていただいてその条件の中で、当社補正のところはすべて探したというところをご説明させていただいています。
0:05:53	はい、どっかありましたが今の話で議事録かなんかがあるんですかね、それとも何かそういうのを説明した資料があるとか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:02	そうなんかな。そこまではわからない。
0:06:07	ですか。
0:06:08	トラバーサにはこれ口頭で行為。
0:06:12	高校でも何か書き物あった方がいいですかねアラカワですけれども。
0:06:17	やっぱり2、3回前に、私からも言いましたけど、当時相当やったはずなんですよね。こういう結論になってるというふうに理解してるので、
0:06:28	我々の弁もぐらいの形ですね、どんなやりとりがあったのか。すごく極端な話をすれば、先カタノ君からもありましたけれども、2つ探せないのか。
0:06:44	ていうことがあるかと思うんですけど、やっぱりこれこれこういうことがあって、費用対効果がないんだ、当時もやったんであれば、今も考え方一緒だと思うんですけど、ちょっと、
0:06:56	JAとしてのスタンスをですね、少し我々紙で欲しいなと思ってるんですけども、いかがでしょうか。
0:07:07	それは、高野紙の中に入れるというイメージですか。
0:07:16	これは
0:07:17	右方のこの番号見ると、まとめ資料に小出様みたいな形、野上ってということなんですかね。
0:07:27	駒田まとめ資料もちょっと入らないねということだったので、
0:07:33	これはヒアリング資料としては考えてますけども。
0:07:42	とりあえずすみませんちょっと当時の経緯の経緯はちょっとまとめますけどちょっと出し方についてはまた別途ちょっとご相談させてください。
0:07:52	とですね、まず、
0:07:57	赤羽君どうぞ。
0:07:59	いいですか。ちょっと炉心のお話したいんで一般仏向を止めてもらってもよろしいでしょうか。
0:08:08	はい。それから機密関係の話ということで一旦止めます。
0:08:13	はい。ちょっと聞いた話をしてしまいましたけれども引き続きじゃ確認ということで。はい、えっとね、ちょっと
0:08:22	この資料見て物足りないのはね、当たり前なこと書いてないと思うんです。当たり前前っていうのは、要するに丸ラインルースパーツがあって、検討の結果、流れていかないかね、これはね燃料のバンドルが入っていかないということはまとめるとして、
0:08:40	明日は言ってもね、中に物あるんだから、慎重に停止しますから言って欲しいんです。要するにFDでしたっけね。いや、カラーのポンプの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:53	定検先生とかね、いろんなところを、ルースパーツがあると思ってちゃんと見ていきますぐらいのことを言っていると思うんです。さらにその上で今後どこまで努力しますかという。
0:09:05	クッションをかければ、より薄くして、
0:09:10	サイトウが今必要なのは、
0:09:14	今ね、許可まず出さないでずっとルースパーツを取りに行くっていうのがね、いかに良くあるかっていうのがわかるようにしないと、悪さするとは思えないし、
0:09:26	豊田を偉い金かかって全部おしまいですと、それは不合理です、今まずお話をきやいけない。
0:09:33	そんなことを、
0:09:35	試み
0:09:36	入れて、
0:09:37	書き換える。
0:09:39	いうふうに思うんですけどいかがでしょう。
0:09:44	はい。ちょっと資料として整理してみます。
0:09:51	はい。ありがとうございます。ちょっとまた見なおしてもらいたいところですけど。
0:09:57	ちょっと。
0:09:59	この資料ですけどアルバックの話がありましたが、ヒアリング資料ということで出してもらってますけど。
0:10:06	どうしようかって難しいですかね、やっぱりこの資料自体の、ちゃんと残しておきたいなあというふうに思ってて、提案としてはね、29条の実験設備会社ですが、あそこなんかゼロに切り替えるにはそれはそこに入れちゃったっていう話があるんですけど。はあ。
0:10:36	はいわかりましたじゃ29条の最後にくっつけてイメージではい。
0:10:42	それで、時間がないからまずは途中経過したところで、20ページです。
0:10:55	そういうところでいかがでしょう。
0:10:57	どういただけたらと。
0:10:58	思いますはい。
0:11:01	はい。他はこのルースパーツの件、いかがでしょうか。
0:11:09	よろしいですかね。
0:11:12	はい。はい。結構です。大丈夫ですかはい。ありがとうございます。
0:11:19	ちょっとこのペーパーでブラッシュアップいただいて、ちょっとスタン数的なところブラッシュアップいただいて、ちょっとまとめ資料に入れるかというところをご検討いただけたらというふうに思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:29	見やすいですけど、免田様の火災の件ですかね。
0:11:35	引き続き防災に関しては、この火災の件。はい。すみません、後年度の建物火災の件は、木暮されている。
0:11:45	報告書じゃないのかっていう話でしたので、
0:11:49	今このナトリウム技術とく案というものを用意させていただきました。すみません、技術と公園の中の一部設計という9.5.2というところで、
0:11:59	火災事故の状況を現場の状況等々について整理されてるというようなところで、事故調査委員会、
0:12:10	開催されましたけども、その中でも実施すると、原因究明であったり、マザーズ不足の検討というようなところの結果がまとまってるものは、
0:12:21	こちらになります。あとその他の参考資料としては、この問題そのものについて以上を見せる形にしています。以上です。
0:12:36	はい。
0:12:37	どうぞ。
0:12:41	はい。いや。はい。
0:12:44	これ、ところでどっか2、マークⅢ工事の方が、ぱっちりやったんだけどって書いてるとこある。ありません。
0:12:57	そこは関係ないよね。
0:12:59	これ事故ばかり言うようなこと言いました。
0:13:09	ほいじゃ、
0:13:12	すみません私には1回ですけど、いかがでしょう。
0:13:22	まあ、考え方ですいいと思いますよ事情がわかれば良くて、こっちで関心持たれるとすると、どんな火災だったのっていうのが答えられればいいかなと思ってお聞きしてたん。
0:13:36	です。はい。報告書って、Web上はちょっと探せなかったんで、何かわかるものはありませんかってことだったんですけど、議場これでわかるから、よろしいんじゃないかなと思いました。
0:13:48	はい。
0:13:50	室岡でございます。はい。私も特に問題ないと思いますと思います。はい。はい。
0:13:57	私は問題ないかなというふうに思ってた。
0:14:00	ちょっと、ちょっと確認なんですけど、一応その参考資料でいただいてる、情報、面談査定過程や、建屋っていうか、火災事故に係る再発防止策の方も、
0:14:13	今日ヒアリング資料として出しちゃって大丈夫ですよー応公開資料ということですよ。
0:14:19	これ、これは問題ないということでもいいですよー一方。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:22	すみませんちょっとここが公開かどうか確認取れていなかったもので、ちょっと公開としては、
0:14:28	まずは謄本を用意させていただいています。今ちょっと深い議論になったときにこっち参集できるように今日を持参したというようなところで、
0:14:42	ちょっと公開かどうかはちょっと確認できなかったっていうのが正直なところですよ。そうなんですね。
0:14:50	これは、この報告書の潜在的は公開されない。
0:14:55	そういうことですね。
0:15:00	実際にはね、技術本部で大体今 12 のかなって感じがしますけどね。これもありましたってこと。
0:15:10	はい。
0:15:11	いいと思いますはい。
0:15:21	議長。
0:15:22	皆さんの位置をご紹介いただいたというふうなことでありがとうございました。あと今日ご用意いただいた点、
0:15:32	ちょっと連立考える場の話。
0:15:38	いいんでしょうけ。
0:15:40	はい。それしちやっていいですか。はい。大丈夫です。はい、じゃあすみませんコバヤシの方から。
0:15:46	用意させていただいた資料はまとめ資料の、
0:15:50	八条別紙 4 の別添 4 の別添 1-1 のところで、出しているものがありましてそこでほとんど、説明ができていますのでそれを参考で、再度お出しします。
0:16:03	あと二つ、後程説明もありますけど、
0:16:07	まずまた後の方の参考の 1 ですか、の方の、
0:16:14	右肩添付して書いてナトリウム、環境における腐食流動を、それから誘導による小計労働省。それから大気環境における腐食に起因する減肉に対するガス管理の考え方っていう資料。
0:16:27	私入ってるものについての、等から説明します。問題というかご質問のあったのは、腐食の話ではなくて、中を流れる、伝熱管の外面食の話じゃなくて、
0:16:42	伝熱管の何かを流れる、ナトリウム環境を、での流動による進捗営業所についてはどうなのという話でございましたので、
0:16:54	流量による浸食エロージョンということで 2 ポツの方に書いてあります。このところの人診療や、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:01	です結論回答 12 行目ぐらいさナトリウム冷却型高速炉の場合という、前半の 2 ポツのその前のところは、いわゆる今、過去のSARRYに原子炉であるとか美浜の話だと書いてあって、下から 4 行目のところが、
0:17:18	結論になります。ナトリウム冷却ホウ酸ないということで、ヨード搬送は他の不十分数ともに厳密に管理されておりました要するに環境は常に関連右にありましてというところで、
0:17:29	表面名に酸化皮膜が形成されないということがありました。
0:17:34	要するに、田舎のエロージョンというのは、仲野環境によって、酸化皮膜サービスのいわゆる酸化皮膜が形成されて、その酸化皮膜が、
0:17:45	二相流であるその蒸気であればミストなんかにかかれて、剥離されて、それを繰り返して減肉が進むという話でございますので、まず、ナトリウム、高速炉の場合は現実に管理されているので、還元雰囲気だから酸化皮膜がそもそも形成されませんというところで
0:18:03	そういうことはございませんという話をしております。
0:18:06	あとこのため表面保護皮膜の形成を期待できない反面、全壊した酸化皮膜の剥離による原因を生じないということになっております。
0:18:16	その二次系の配管はステンレスも含めてすべて車が添加されたクロムデジタル植生のもになっておりまして、先ほどの感激いに合わせて、そういうことでありますので、酸化皮膜が形成されるということとはございませんというところで、
0:18:33	まずは
0:18:36	環境的な話でアトリウム市でのエロージョンは、起こりえませんかという話をしています。
0:18:43	それともう一つは 2 枚目ですね、に行ってもらって、123 行目ぐらいから要するに薬に儀間産業ですか、MarkⅢでこのOC冷却器 24 基交換しております、取り出した。
0:18:59	取り外した古い方の冷却機の方を選別管を取り外してますんで、中を見てます。ここに書いてあるのは、伝熱管の話ではなくて、主冷却機、出口のエルボーの部分ですね発注配管の方のところを、
0:19:17	すいません、IXの二次側の出口の配管のエルボーですね、ここを取り外してその中を確認して、エロージョンのような減肉がしていないことを確認しておりますということ。要するに実際に何十年使ったものを確認して、
0:19:33	流動性が発生していないということで、姿勢を確認していますよというところを説明しております。
0:19:39	その環境から発生しないということを使ったものを実際に発生していないということの二つから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:50	ナトリウム関係においては、系内でのナトリウムによるエロージョンというものはないんですよという話をしております。中崎委員の回答になりまして、
0:20:00	あとは実際に見てるのはL、IXのエルボ部うということを書いてあるんですけども、実際には、
0:20:11	伝熱管のところも見ておりますというところがあります。それは参考資料の2として、添付しているものになります。
0:20:19	参考資料の2は、当時、美浜、美浜の話です深山の話があったと、当時に、
0:20:26	茨城県から要請があって、県に報告している報告書になります。
0:20:34	これもですね、下方でいうと76ページなんですけれども、PDFで行くと77ページからいきます。
0:20:42	ここに、
0:20:45	その下ですね、今のページ、神戸、
0:20:49	いや、そうです。
0:20:51	ここに9種類チャッキ伝熱管の寸法測定結果ということで、板厚のところ見てもらうと、名取入口が出口がユーチューブって書いてあるところですけども、境界のユーチューブでの
0:21:07	一部です。
0:21:10	ここで全部、X線、フィンがついてるんで、直接は測れませんので薬で測ってますので減肉を確認しておりますというところですよ。
0:21:22	これを通っても石井原因とかっていうのはないということでおりますというところをお見せしたいと思っていました。
0:21:32	これについてワーとりあえず以上ですかね。で、ずっと先ほど、表に出てたのは、
0:21:42	エルボなんですけれども、伝熱管を見てますよ。物を言っているのは、当然ながら伝熱管の方が流速が速いので、
0:21:52	代表性としては、フェイル防の方が起こりやすい部分でありますから、そちらをまとめ資料に書いているということになります。
0:22:03	あともう一つ補足資料で、添付しておるのは、あんまりあれですこれは全然JASMININEなんで公開なんですけれども。
0:22:14	です。配管減肉管理に関する規格というパンフレット、これの、
0:22:21	1234号までを、下方の1ページなんかPDFで7ページぐらい。
0:22:31	ひよっとしたらもう目。
0:22:33	最初の解説の総則の調査の都合ですいません。貝瀬。
0:22:39	下の1ページの総則の下のところの解説への流体流れによる、配管系に福士長谷詰めも多分、美浜のあれを受けての肉厚管理ということでこういう、真鍋先生なんか検討したもの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:57	らしいんですけど、この中の解説の最初のところですね、2、流体流れによる配管減肉事象ということで、これ2行目ぐらいですか。生で、主に、それは流れ加速型腐食っていうもので、FACというものらしいんですけど。
0:23:14	ということを行いますということで、
0:23:18	その、456789行目ぐらいからですか。そのFSCは内部水または湿り蒸気が流れる炭素項配管で発生し、
0:23:29	ステンレス鋼管等腐食耐食性のものについては達成しませんよというものは、まず前段で言われてますよという、その部分だけですこれは、
0:23:38	ということで、こういうジャメなんかの減肉は資産の肉厚の管理に関するものなんかをちゃんと見ながら管理してますよっていうところがあったということです。
0:23:50	これについては、説明は以上です。
0:24:00	要するに、U字管のところをやってます、中部調査ね実際に払ってますということですね。
0:24:06	これは交換したやつだからそうです。20何年間使ってきてませんでしたそうです。
0:24:46	はい荒川で説明ありがとうございました。
0:24:50	確認だけです。これ一、やれと言ってるわけじゃないんですけど、毎年というか定検のたびに何かそのU字管とか測ってる。
0:25:03	ていうことじゃないってことなんですよ。はい。測っているのは直管部だけになります。
0:25:10	ウエイトですね伝熱管に対して気にしているのは外気による外面の腐食なので、どちらかというと端っこの曲がってる部分よりも、真ん中の直管部の方が、
0:25:26	外気にさらされてる数量が多いし、解禁されてるのは、
0:25:33	青ポイントで、そっちの現実の方が多いただろう。曲がり部よりも、真ん中の直管部の方が多であろうということで、真ん中の直管部を測定するポイントとしてフィンなしで測定できる部分を5ヶ所設けてると。
0:25:49	そういうことになります。
0:25:52	はい。ありがとうございました。おっきな意味で、意味で管理がなされてるんだというふうに僕は理解しました。U字管についてもですね、これまでの知見から腐食環境じゃなければですね、削れていかない人。
0:26:10	そういうのを理解しながらですね、直感も今ご説明がありましたけれども、外気言いましょう。大塩含んだ空気が流れてるといったところの、
0:26:24	部分を今よく見てるってのは変ですけども、しっかりと見ていて、U字管については、管理をしてるんだけども、いろんな知見を踏まえながら管理がなされてると、そういうふうに理解しましたので、ありがとうございます。はい。どうもありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:46	下のです。茨城県から言われてやったっていう事実はあるわけなんですけど、これはどう、どうなんですかね不要ですっていう回答はした上で、
0:27:02	やることになったんですか。
0:27:07	不要です。
0:27:08	ていう回答というよりも、どうなってますかという、鳥居。
0:27:15	なんですよ五十嵐委員から来たのは、
0:27:19	ね。はい。どんな管理されてますとあり得るんですかみたいな、いうそういう趣旨の、
0:27:29	質問であって、
0:27:31	たまたまうちは、取り外したものを使ってきたものがあったって測定してあったので、それをもとに発生することはないので、
0:27:45	メーリング、肉厚の管理は要らないですっていうような回答をこれでしたという、そういう感じです。
0:27:55	でも我々がぶ一たら見る必要がないって言って、そんなことを調べてくれない。
0:28:03	ということですか。今の土井ですね、岩崎県が行ったら調べてくれたんですけど、僕らはいろいろ言うんじゃないんですか保全で。
0:28:15	考えなくていいんですかっていうのに対しては、いやそんなものは減肉しないのでいらんですとだけことで、今後将来これは管理する必要はないのでよろしいんですか。
0:28:26	ナトリウム配管内の中の決定論については、
0:28:33	発生しないというような結論で、考えております。はい。
0:28:40	わかりました。これはこういう知見があって、直管部だろうが、直管部だろうが、起きませんとエロージョンは。はい。
0:28:49	はい。
0:28:51	植木はあくまで、外面からの腐食だけ見ておけば良いのです。そういう計算をですね、そういうそうです。
0:29:00	はい。この試験に基づいて保全は組み立てられていると。
0:29:06	はい、では、了解しましたありがとうございます。
0:29:17	そう。
0:29:20	一瞬切り口ですよ。
0:29:24	我々所管部 4 名ですか。
0:29:29	どうやって取るじゃないですか。
0:29:32	取り出したやつですね。取り取外したものがあつたんで、話してるのは問題ないからそれはわかるじゃないですかってなんですかね。でも別に局幹部谷津研究開発機構として、これからまだわかって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:46	一応確かめていくということはないってということなんです。そういうふうなことで私は受け取りましたけど。
0:29:54	それはもう知見が十分あって、絶対起こりえないっていうふうな立場で、
0:29:59	もう見る余地もない、必要もないということで皆さんはこれも必須保全管理されていくと、そういうことですね。
0:30:08	はい、理解しました。
0:30:12	はまってる。
0:30:17	確認したわけです。
0:30:24	いかがでしょうか。
0:30:28	私はもうこれで結構です。
0:30:35	そうすればそうそうでしょうね。はい。
0:30:41	早田さん加藤さんもよろしいですかね。
0:30:48	はい大丈夫です。はい。
0:30:52	OKです。はい。ありがとうございます。エロージョンの件はこれで終わりにして、
0:30:59	だってもう、
0:31:02	最初にですね、もう一つも一応あるんですけど、これはちょっとここではしゃべれないので、機密的な情報ということですね、ちょっと音声を止めてご説明の方お願いできればと思います。
0:31:21	はい。すいません。じゃあ、ちょっと国際的な話で話せないものがあつたので、録音を停止しておりました引き続きヒアリングの方を続けたいと思います。
0:31:31	もう一つはこちらから操作していたもので、PSR系根井高経年の管理の関係。
0:31:38	ちょっと質問させていただいてたと思ってますんで、ちょっとその関係で率関係を各確認させていただければと思うんですけども。
0:31:50	はい。すいません。今の供給施設管理方針を、
0:31:55	来年度までの予定です。
0:31:59	冷静に中、
0:32:02	ファンまねでね、マナー、
0:32:05	それから、6年度までだから7年です。
0:32:14	07年の3月31日までと。
0:32:17	こういう予定です。それから、2点目に関しては、
0:32:22	そこまで2、保安規定2教育管理方針、施設管理法人を反映させると、いうことを予定してますというところですので、あと、
0:32:34	およそ1、1年半強2年弱というところですけども、その中で経年評価をやって、管理法人作っておまけに反映すると、というような形になります。
0:32:51	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:52	はい、ありがとうございます。PSR関係でお話ありましたけれども、何か。
0:32:58	涌井委員事項ありますでしょうか。
0:33:04	はい、聞いたの私でしたのでありがとうございます。じゃあ、口頭で聞いたってことで、申請はおいでしてくると思っておきますのでよろしいですね申請というのは保安規定ですけども。
0:33:17	はい。はい。その通りです。いただいた上では真崎のは、1年なんか前倒しのあれで来てたので、少し。
0:33:28	思ってる地域が勘違いされてるのかなって思いました。
0:33:33	意見交換会の段階の通りですっていう。はい。はい。
0:33:38	メールで来たやつが、何か1年早かったのかもしれない。はい。はい。岸上です。はい。はい。
0:33:47	了解です。
0:33:49	皆さん結構評価期間が61日とってるんですね。赤間さん。はい。はい。
0:33:57	令和6年度でいいんですね令和6年度末だから。
0:34:01	令和7年3月31日がいいですね。そうです。
0:34:05	そうです。7年です。3月31日です。
0:34:11	はい、わかりましたもう1個、これは答えられる範囲で結構ですけど、地域性の許可が出たとして保安規定変更、補正出されますよね。
0:34:26	そうですねはい。
0:34:28	これは分けます。長期施設管理方針とは、
0:34:34	わかると思います。そうですね。ちょっとまだ悩んでおりますけどもはい、わかりましたここはまだ検討中というタイミング次第だと思います。以前の話で、
0:34:47	保安規定は一応設工認がある程度終わってくるかなという話もお伺いしているので、設備増設工認のお話をさせていただいて、そのあと、新規制基準関係の本規定。
0:35:00	そこのタイミングと一致すれば、一緒にしようっていう点もあるのかなと思いますけども、自治体かなと思ってます。
0:35:10	分けたほうがいい。わかりました。ありがとうございます。大内委員、教えて欲しい。こちらの感覚としてはもう0件、保安規定は分け方だと思ってるので、申し上げます。はい個人的には分けた方がいい。
0:35:27	思います。
0:35:30	審査が低いので、
0:35:34	拝承しました。
0:35:37	私ないかもしれないし。うん。当時のチーム切れませんね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:49	結構皆さん不要期間長く評価っていうか、長期施設管理方針に反映させるまでに結構 2 年間とか、時間とるですね評価自体が時間かかることなんすか。
0:36:01	評価が終わるのが、6 年の末で終わりますよね。それをどうするかっていうの検討とか分析とかにそんなかかっているんですか。
0:36:10	見え程度終わるんですけど、そうですね一番最初に定期的な評価をやった時にそういうルールをしてる当時、もうすでに 30 年過ぎていたところもあって、東條。
0:36:23	活動に関する要綱と高経年化に関する評価全部一緒だったので、はい。昔からのデータを全部集めようとする、やっぱり 2 年ぐらいの準備期間がどうしても必要で、
0:36:34	報告書の、多くデータを集めて評価して、報告書を仕上げるまでにやっぱそれぞれの期間が必要だったと。そこで起点等が決まったので、
0:36:46	法務以降それで運用してるというところで、やっぱデータ集めにもそこそこ時間はかかるので、2 年という期間の中で、
0:36:56	やってるというところですよ。今回新たに保安規定の反映というところまで入ったので、もう少しいつもよりはちょっと早めに仕上げないといけないとは思ってます。
0:37:10	はい。なのであれなんすか皆さん何かちょっと、私はちょっと噂出せっていうか忘れちゃってるかもしれないけど確認できたよっていうんかもしれないすけど。
0:37:21	評価期間の終了等、
0:37:23	長期施設管理方針の、
0:37:25	の方針の期間といいますか。だから、ちょっとずれてるってことでもいいんですよ。どっちも 10 年だけど、202 年前ですね。だから前野長施設管理方針はその 2 年はちゃんと間の 2 年でラップされてるってことでもいいですよでしょ。
0:37:41	いや 40 人。
0:37:43	すいません。
0:37:45	高根常務。
0:37:47	だからどっちが 10 年 10 年だから、作ってずれてるけど、
0:37:52	定期的な評価の例えば今やって今やってるところですけど、経営的な評価の対象期間の終わりはRの 33 月 31 日で、
0:38:03	今締め切っています。今はそのフィルターを集めてるところです。データは、今、パルが今年度っていうのは、
0:38:13	今の長期管理施設方針の中に入っている、この評価期間がちょうどラップ期間になっていると、というような形になります。
0:38:21	はい。わかります。だから前の期間の方、前の期間座標踏まえた管理計画が、
0:38:30	この 2 年はちゃんと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:32	で管理されるというようなことでいいんですよね。そうです。そういうことですよね。そうですね。はい。柄沢委員ですけどね。
0:38:39	それで12年ごとになるわけじゃなくて、そういうことですよね。もちろんそうです。ずっと10年10年ですけど。
0:38:48	うん。いや、今日は軽水炉は長期施設管理公社出たんで、
0:38:53	どうも小岩神野っていう、
0:38:57	思ってますけど儘田遊佐です。はい。そういう最初のそういう経緯があるから済みってことですか。はい。
0:39:05	まあやり方ってことでですね軽水炉はね10年確かにぴったり合わせてるからね。
0:39:11	そうなんですよ。
0:39:14	でもそうやっちゃうとあれはあれで何かいいかっていうと、ちょっと悩まして結局10年経つ前に評価してるでしょう。
0:39:22	そうですね見込みでやってますからね。あれは本当ですよ。そうですねデータ取って、
0:39:29	うちは使ってる。だからこれはこれでちゃんと10年データ取ってるんですけど意味ではありかなと。うん。
0:39:42	最後に記憶してまとめまで入って、最後の1年或いは使えない実態として、どこかで区切ってそこまでのデータではないと。
0:39:54	いいですかね。
0:39:56	チェックしてないところは、
0:40:02	ところでこれ定期安全レビューの一環で公表を計画していただくことでよろしいんですかね。
0:40:12	そうですね。あと何とかホームページでのご協議かなと思ってます。
0:40:18	はい、わかりました前向きなお答えありがとうございます。
0:40:26	います。ぜひ、どういうふうな感じでやったんですかね。審査資料としても出してるじゃないですか。はい。審査終了値が終わった時点で評価として出すって形にしてるんですかね。
0:40:39	STACYは
0:40:43	公表に努めるっていうことは、ホームページの公開を検討しております。
0:40:48	誰でもやってますあのね、審査中だから何かって、やっぱり評価しました施設が例えば早いかもしれないので、無人審査終わって保安規定も改正されて次の長期施設管理、期間に入るの確定したところ出すというふうに言った手順になってますホームページの公開とですね、そういう方法はできていく方針。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:08	大田時点でまとまった報告書は、すぐ上げるんじゃなくてやっぱ審査で終わって、ちゃんと最終セット版ということで出すという形ですね、定期的ですね。はい。ステージも今のところはまだ、まだ出てということですよ。はい。
0:41:26	はい。私は大丈夫です確認。
0:41:30	PSIの関係何か他、ございますでしょうか。
0:41:37	オッケーです。はい。
0:41:42	大丈夫そうですね。はい。ありがとうございます。ちょっと今日予定したヒアリングのプログラム。
0:41:48	は以上になるのかなというふうに思ってるんですけどちょっと1点こちらからお願いしたい事項といいますか確認という事項があるんですけど、前にヒアリングで、ハの所か。
0:42:02	火災の関係ですね、ハード消火設備の設置のところの花Cを前にさしていただいたと思うんですけど。
0:42:11	ちょっとその方針をですね、この資料でもちゃんと入れて欲しいなあというふうになんかちょっと思ってます。
0:42:21	それはもう、
0:42:22	今もう申請書上ですと、鳥海加来には、
0:42:28	の葛西っていうか、に対しては、
0:42:31	MARK-IIで対応すると、ナトレックスしか火災確認は起きませんという感じで書かれてると思うんですけど。
0:42:37	それ以外されてるのは、
0:42:41	金水域なんで、水の消化を使いますよABCは受けませんということは明言されているんですよ申請書上で。
0:42:48	二つと春については裏読みでしかできなくて、
0:42:53	消火設備がちょっと、
0:42:56	もう廃棄についてもちゃんと考慮しますよっていうところをちょっとまとめ資料上でも、うまく表現できないかなあというふうに思ってる場所なんですよ。多分これ、当たり前だからこそ、
0:43:07	書いてないんですということもあるかもしれないんですけど、後段の審査は設工認なんかでは、やっぱりそれぞれ消火器の配置とかっていうのを見ていく必要性がありますんで、ちょっと波浪についてもちょっとそれは留意事項として残せるように、
0:43:20	まとめ資料に入れ込んでもらいたいなっていうふうに思っているところです。
0:43:26	ちょっと、またちょっとまとめ資料の修正をお願いしてしまうところなんですけども、ご対応をお願いできればと思っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:41	承知しました。承知しましたとか、あれこのような資料を確か反映した気がしたので、ちょっと待ってください確認。
0:43:53	今日も難しいので、
0:44:07	入力だけ。
0:44:38	3.8 の添付 3 入ってそうですか。
0:44:53	そうそうそう。これ、これは、
0:44:56	開きますよね。
0:44:59	プリュームの予測を設置しないとですねはい。
0:45:02	ここで一応まとめ資料の中にはこの形で入れましたということですね。
0:45:08	はい、ありがとうございます。
0:45:13	OKですね、ここは会場そうですね。
0:45:18	ラインのところはちゃんと補足を書いてくれるっていうふうに受けとめていいんじゃないですかね。これで。そうですね。
0:45:28	なんで後段でちゃんとこれも考慮して見れますよってということになるかなと思いますんで、大丈夫かなと。
0:45:37	はい、ありがとうございます。
0:45:49	長は茂木さん、荒川です。
0:45:53	うん。あるに対しては、多分こんな感じでいいのかなと思うんですけども。
0:46:00	この意見があってですねいろいろ調べたところによると、その安全ガス、
0:46:07	についても、反応が生じるって話を聞いているんですね。うん。
0:46:14	なので、
0:46:16	それらをうまくその法案の包絡できるような書き方が何かできないかなっていうふうに思ってるんですよ。
0:46:29	ちょっと一つの案ですけども、ナトリウムはやっぱ活性が強いので、そこに考慮しながら、施設名、
0:46:38	消化
0:46:42	設備。
0:46:43	設置する。
0:46:45	ていうのはね、何かそういう。
0:46:47	おっきく網がかかるような言い方ってできないのかなというふうに思ってるんですけど、いかがですかね。
0:46:59	えっと、どをどこの、
0:47:02	例えばこの資料の一番最後に、そういうの書くようなイメージですか。
0:47:11	はい。ちょっとぶつちやけた話。
0:47:14	はい。どっかに入ればいいなって思ってるんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:19	結局また何かイタチごっこになるのは嫌なんですよね。ハードについてはこれ、そうしました。だけど、丹さんが数じゃなくて、何か反応するよねみたいなね。
0:47:30	そんな花Cが、後で出てくるのも嫌なので、基本的な考え方、スタンス。
0:47:37	ナトリウムの消火設備については、一部考慮しながらね、設置します。そういうのはどっかに入ればいいと思います。はい。
0:47:50	はい、わかりました。
0:47:52	そういう意味ではこの紙がわかりやすいので、ここの最後に、
0:47:57	そうですね、ナトリウムに、がある部屋の消火剤については、ちゃんとその反応性を考えて、配置しますっていうちょっと。
0:48:07	文章をちょっと考えます。
0:48:12	はい、ありがとうございます。
0:48:18	赤沢委員どうぞ。確かに今の申請書表ですと裏読みでしかまたできなくて、中央制御するにはCOツーを置くというふうな書き方なんで、限定っていうところは読めるかもしれないですけど、確かに明示的に、
0:48:32	そういうところも表現しといてもらったほうがいいかなと思うので、
0:48:36	ちょっとお手数ですけども、今のこの投資のところをちょっと補足いただけたらというふうに思います。
0:48:44	配置をしました。
0:48:48	ちやう。何かありますかね。
0:48:56	なければ、今日のヒアリングはこれで終わりにしたいと思いますけど。
0:49:03	はい。よろしい問題です。第一本部ですね。
0:49:10	局ですね小原の話はしましたもんね。ふうん。
0:49:21	はい。大丈夫です。ちょっとメンバーが抜けてないかなと思ったんですけど大丈夫です。はい。OKです。
0:49:29	はい。今日ヒアリングはこれだけ、個人的な話はちょっとしたいんですけど。はい。今日ちょっと私がちょっと指摘したPDFのファイルの名前が入り込んでやってる問題とか、
0:49:42	その辺ちょっとじっくり確認いただいて、差し替え通していただけたらと思います。で、いろいろ非公開とか公開のチェックとかっていうのは、
0:49:56	これはまだ進んでないのもあるのかもしれないんですけど、大体イメージとしてはどれくらいで、事務的な手続きとかをRT、まず、
0:50:10	現職の前田です。本日は非公開版公開済につきまして全部、
0:50:17	一応痛んご提出させていただいている状況で、先ほどちょっと13条につきましては、すでにメールは別便で出させていただいたところですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:28	改めてその個人情報ですね、配布に入っているところはチェックをさせていただきます。こちらは我々のチェックだけですので、はいはいじゃあ比較的早くチェック終わりましたみたいな感じで返ってくると思う。
0:50:43	いいです。あと、今日今の8条、29条まさにもうちょっと追加できる場所は、それをどうしますというか判断しデータそのまとめのところに最終本入れたいということなんです。
0:51:01	今日資料の差し替えにしちゃうか、やっぱりもう1回全部だと。
0:51:08	有山地区どうしますかね。もうそれだけです。
0:51:15	藤中一色、まとまっては、すでに今日まとまって出してもらってるじゃないですか。ニコだ形ずれてもいいとは思うんですけど。
0:51:26	ちょっと規制庁今やってくればいいかなっていう。
0:51:30	29章はすぐに差し替えってわけないね。だからそれがね。
0:51:37	こっちはもう、山田北谷理事来週きつとこんな感じで打てるできるんですよ。
0:51:44	そうです。
0:51:47	それと、
0:51:48	そうですね、そのプランですね、その辺で通勤よく言っちゃうとそういうような気がするんですけどね。そうですね。ちょっとぎりぎりになってですね、もうちょっと早く。
0:52:01	頭突きいただけるようなことでいかがですかね。
0:52:07	そこでもヒアリングできれば、
0:52:12	共有です。3年だから火曜日と定例の時間がきついかもしれないけど、ごめんなさい別件入れちゃったので、はい。
0:52:27	とりあえず来週早々にでき上がるように準備します。すいません。はい。はい。はい。ちょっとそういう感じで、8条と29条は、はい、別途でお願いできればと思いますので。はい。
0:52:45	小原さん、磯飯田曾田さん。
0:52:51	すいません
0:52:53	大丈夫です。
0:52:54	人しかいてまた本吉大井式だとちょっとマスマスキング手続きもう1回、資料番号2日も過ぎてるんで、やり直したんで、以上分だけ
0:53:05	ペットということでありがたいですと、そうだよね話をしました。
0:53:10	すいません。はい、じゃあ一つ、今日はヒアリングはこれで終わりにしたいと思いますありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。